



# けやきっ子

六栄小学校だより  
第12号  
令和6年7月23日  
文責：久保田 眞二

学校教育目標：瞳輝く「けやきっ子」～自立、協働、創造～

## ヘイリー先生、ありがとうございました。

3年前、アメリカから長洲町に来られ、長洲町の小学校や中学校でALT(外国語指導助手)として勤務されていたヘイリー先生が7月いっぱい故郷のアメリカに帰国されることになりました。ヘイリー先生は、5・6年生の英語と、3・4年生の外国語活動を通して、子どもたちに分かりやすく英語を教えてくださいました。ヘイリー先生の授業の様子では、教材や教え方を工夫され、子どもたち楽しく英語を教えられていた姿が印象的でした。また、日本語も上手でかなり勉強されたのではないかと思います。子どもたちもヘイリー先生を慕っていたので、ヘイリー先生の帰国は残念なのですが、ヘイリー先生のこれからの未来をしっかりと応援したいと思います。

ヘイリー先生、これまで本当にありがとうございました。感謝です。



## 子どもの自立を促すチャンスです

明日から8月26日(月)まで31日間の夏休みになりますが、子どもたちは家庭や地域で過ごすことになります。学校から離れ不安をお持ちの保護者の方もおられるかもしれませんが、私は「夏休みは、子どもの自立を促すチャンス！」だと思います。時間を意識しながら生活リズムを整えられるようになる。早寝早起き朝ごはんなどの基本的な生活習慣を定着させられる。健康や安全に注意しながら過ごせる。夏休みの課題を計画的に取り組める。家族の一員として家事や手伝いができる。地域社会の一員として地域の行事等に参加できるなど、大人から言われてするのではなく、子ども自ら考えて行動できるようになるチャンスです。そのためにも、保護者の方は子どもの発達段階に応じて必要な支援や指導を行わなければなりません。保護者の関わり方次第で子どもは大きく成長するものです。夏休みが終わった時に、どのような成長を見せてくれるのか楽しみです。



### 人権と環境を学んだ「水俣に学ぶ肥後っ子教室」

熊本県内の5年生は、毎年、水俣市を訪れ人権や環境について学んでいます。六栄小学校の5年生も、7月19日(金)に水俣市立水俣病資料館と県立環境センターで人権や環境について学んできました。語り部の方の講話を聴いたり、パネルを見たりしながら有意義な学習ができました。六栄小学校が水俣病資料館の来館者120万人目になるということで、鉛筆やバッチが記念品として送られました。この時の様子は、NHKのニュースの中や熊日新聞でも紹介されました。

### 「夏休みの暮らし」を指導の指針にお願いします！

夏休み中の暮らしにつきましては学校と各学年から配付の「夏休みの暮らし」をよく読まれ指導の指針にしてください。子供さんと一緒に一読され、きまりの確認をお願いします。特に、安全面については繰り返しご指導をお願いします。



### お世話になりました。無事に夏休みを迎えられ感謝！

早いもので明日から夏休みが始まります。令和6年度開始(4月11日の始業式、4月12日の入学式)から本日7月25日まで、1～4年生までは80日間、5・6年生は81日間も登校したことになります。この間、大きな事故もなく、229名の児童がそれぞれに成長してくれました。このことは、保護者の皆さま、地域の皆さまのご理解とご支援のおかげであると心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

夏休み期間中も、229名の児童全員が健康で、安全で、充実した日々を過ごせますようご指導をお願いします。

